



河小だより

四日市市立河原田小学校
第3号 令和4年 4月18日

河原田地区に咲き誇っていた桜の花も散り、新緑がまぶしい季節となりました。春とは思えない気温が続き、新年度のスタートと重なり、子どもたちの疲れも出てくる頃かと思われます。新年度の始まりにあたり、ご家庭での睡眠時間がとれるよう早寝早起きなど、生活習慣を確立して体を慣らして行ってほしいと思います。



河原田小学校の顔

第2号でも紹介しましたが、6年生の学年集会に参加させていただき、6年生は河原田小学校の「顔」とあるという話をしました。子どもたちは、最上級生としての責任を果たしてくれています。

集団登校では、低学年の子どもたちが安全に登校できるように一列に並べ、歩く速さを考えて登校することができます。また、始業式などの全校行事では、話をしている人と目が合うように話し手を見つめて聴く姿勢が素晴らしいです。

入学してまだ学校生活に慣れない1年生に牛乳パックの開き方を教えてくれている姿は、ほほえましいです。朝の学習の時間には、1年生に読み聞かせをしてくれています。6年生のお兄さん、お姉さんが楽しそうに読んでくれるので1年生は集中して聞いています。

これからたくさんの行事があります。その中で最上級生として全校のモデルとなる姿を見せることで、素敵な河原田小学校になるようみんなを引っ張ってってくれることを期待しています。



授業参観について

23日(土)は今年度最初の授業参観を予定しています。保護者の皆さまにとって、新しい学年での子どもたちの様子が気になるころだと思います。本来であれば、保護者の皆さまにゆっくり子どもたちの様子を見ていただきたいところですが、依然として新型コロナウイルスの感染が収まらない状況のため、6日に配付した「授業参観のお知らせ」とおり感染症対策をしての参観とさせていただきます。

ご理解いただきますとともに感染症対策へのご協力よろしくをお願いします。

参観① (9:30~10:15)

参観② (10:30~11:15)

参観③ (11:30~12:15)

密にならないように学年で出席番号によって割り振られています。4/6付の授業参観案内を確認して来校してください。



☆来校時のマスク着用、検温、手指消毒へのご協力をお願いします。

☆当日風邪症状のある方の来校は控えてください。

☆自動車での来校は控えてください。

☆各家庭2名までの参観となります。

避難訓練

13日(水)第1回避難訓練を実施しました。新しい学年となり、避難経路を知ることや火災での避難方法を理解し実践することが目的でした。子どもたちは緊急放送をよく聞き、担任の先生の指示に従って避難することができました。

子どもたちの避難の確認ができるまでに5分5秒でした。子どもたちの避難の様子を見てみると頭を下げ、口をハンカチで押さえ煙を吸い込まないようにしていました。また、子どもたちが運動場に避難し終わったときに教室を見上げるとどの教室も窓が閉まっていた燃え広がらないようにできていました。

ハンカチで口を押さえる、燃え広がらないように窓を閉めるなどささいなことまで意識することが自分の命を守ること、周りの人の命を守ることにつながります。

子どもたちには、一番大切なことは、「命を守ること」そのためには、放送や担任の先生の話をしっかり聞くことと話をしました。話をしている私の顔をしっかりと見つめて集中して話を聞くことができました。今回の避難訓練では、大変落ち着いた姿で命を守るための行動ができました。緊急事態の時ほど落ち着いて行動できるようにして、大切な命を守ってほしいと思います。



タブレットの活用

本校では一人1台タブレットを活用し、授業に取り組んでいます。ICT機器の活用が得意な職員もいる反面、活用することが苦手な職員もいるので職員研修をしながら授業での活用を充実するよう取り組んでいます。本校は四日市市のICT推進教育校の指定を受けているので、各学年積極的に授業でタブレットを活用するようにしています。

子どもたちが使用するにあたり、ネットモラルなどを指導し、正しく使えるように指導していきます。子どもたちにとって大変魅力的な学習道具ではありますが、使い方によっては危険な場合もあります。SNSでのトラブルなども報告されています。子どもたちが視覚的にまた効果的に学習理解につながるように活用していきますので、ご家庭での見守りをお願いします。

子どもたちは、年度当初自己紹介カードや一学期の目標をタブレットで作成し、先生に提出するなど手慣れた手つきで学習に取り組んでいます。授業を参観していても、私には同じ実践ができないと感じてしまいます。

職員にはタブレットを使うことが大切ではなく、どんな力をつけるのか、子どもたちが夢中になれる授業にするためにはどうすればよいのかしっかり考え、学びを深める授業実践することを大切にするよう伝えていきます。子どもたちが夢中になって授業に向かえるように今後も取り組んでいきます。



3年算数授業実践



職員研修(タブレット活用)